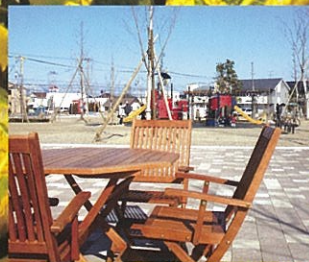




「わ」で輝かせようふるさと守山
守山市勢要覧



Quiz

守山市は、

「全国住みよさランキング」※
で何位に位置するでしょうか？

- ① 全国10位
- ② 近畿 1位
- ③ 全国 1位

MORIYAMA



「わ」で輝かせようふるさと守山

守山市勢要覧

正解は、① ②。 今後、住みやすさ日本一を目指して、まちづくりを進めます。
※住みよさランキング(都市データパック2010)東洋経済新聞社刊より



「住みやすさ日本一」をめざして

ごあいさつ

守山市は、駅前周辺の市街地でゲンジボタルが乱舞する美しい水環境、田園地帯に代表される豊かな自然環境、そして琵琶湖や比良・比叡の山並みを望む素晴らしい景観をもつ「田園都市」です。全国的な人口減少社会の中、若い世代を中心に毎年千人程度人口が増えており、医療機関や教育機関の充実、京阪神への利便性の高さなど多くの要素が人を惹きつけています。また、人と人の絆が強く、地域のお祭りや自治会活動が活発で、伝統文化もしっかりと継承されていることも本市の大きな魅力です。

2010年には住みよさランキング全国10位、近畿1位という高い評価もいただいております。都市と自然が調和した住みやすいまちとして発展しています。

今後におきましても、先人が築き上げられたこうした「守山の良さ」をさらに伸ばし、将来にわたって「住みやすい」と実感いただける守山を市民の皆さまとともに創ってまいります。



守山市長
宮本 和宏

平成 24年 3月



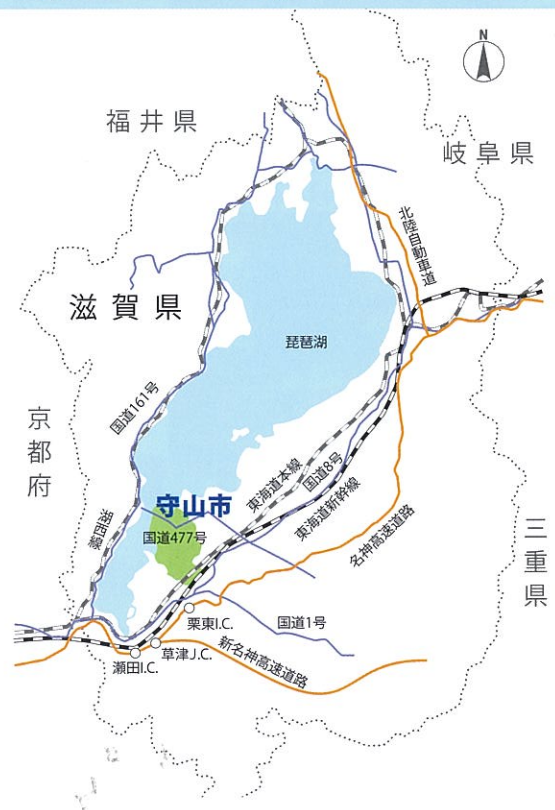
MORIYAMA

Contents [目次]

ごあいさつ	2
第5次守山市総合計画	4
守山市のすがた	6
地球感響みらいの創造	8
進化する守山・市民憲章	10
守山の概要	12
守山の歴史	14
※裏表紙からご覧ください。	
守山はホテルが舞う清らかな水のまち	2
市民の思いで守山が変わる	4
遊び、学び、癒される守山の公園	6
医療、教育、文化が充実したまち	8
歴史息づく守山	10
守山の美味しいに出会う	12

守山市基礎データ(平成24年3月1日現在)

〈人口〉 **78,675人** 〈世帯数〉 **28,395世帯** 〈面積〉 **55.73平方km**



第5次 守山市総合計画

新しい時代にふさわしい活力と魅力のある守山市にするため、めざすべき将来像とその実現に向けた今後10年間の取り組みを示しています。

「わ」で輝かせようふるさと守山



輪

和

話

環

心が輝く学びのふるさとづくり

- ①人権をおもんじ、信頼し合える風土づくり
- ②未来を担う人材の育成と生涯学習環境の充実
- ③市民の多彩な活動の環境づくり
- ④多文化共生のまちづくり
- ⑤文化を伝え、育む風土づくり

絆で輝く安心のふるさとづくり

- ①支え合い、協力し合うまちづくり
- ②障害者が地域の中で自立して生活できるまちづくり
- ③高齢者がいきいきと暮らせるまちづくり
- ④安心して子どもを産み育てやすい環境づくり
- ⑤生涯を通した健康づくり
- ⑥医療体制の充実 ⑦社会保障の充実

まちが輝く個性と安全のふるさとづくり

- ①魅力ある農業の振興
- ②地域の特色を生かした水産業の振興
- ③賑わいと活力をつくる商業・工業の振興
- ④観光の振興 ⑤安心して働くための環境づくり
- ⑥安全で住み良いまちづくり
- ⑦快適な都市基盤の整備 ⑧中心市街地の活性化

水辺とみどりが輝く潤いのふるさとづくり

- ①豊かな水環境と憩いの空間づくり
- ②循環型社会の構築
- ③自然に調和したまちづくり

5年後の目標



一人ひとりの市民が取り組む、分野別の目標の一部を紹介します。

人権



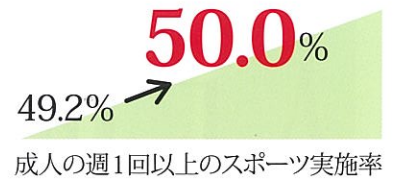
学校教育



男女共同参画



スポーツ



地域福祉



障害者(児)福祉



農業



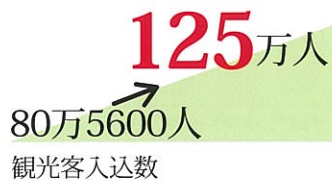
高齢者福祉



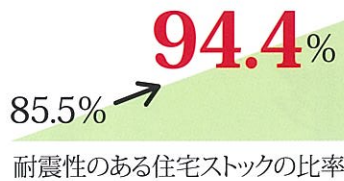
児童福祉



観光



住宅・宅地



情報通信



防犯



地球温暖化対策



自然環境



守山市のすがた

[人口] 78,344人(平成 23年9月末現在)
 [自治会数] 70自治会(加入率約 96%)
 [市域面積] 5,481ha(うち琵琶湖水面 1,055ha)

人口動向

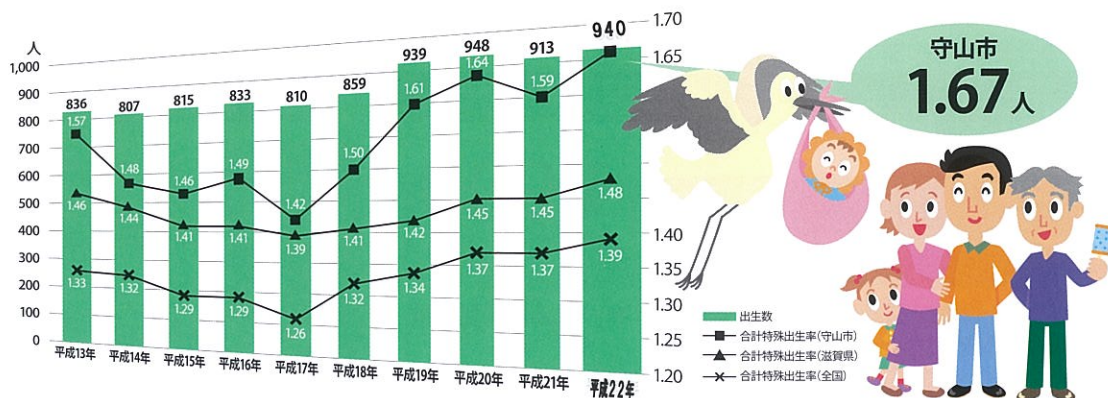
昭和58年から平成23年の28年間に2万8,218人が増え、約1.56倍の7万8,344人になりました。暮らしやすいまちとして、近隣市町だけでなく、京都や大阪などから多くの人々が守山市に転入しています。



※人口 78,344人(平成 23年9月末現在)
 住民基本台帳及び外国人登録より

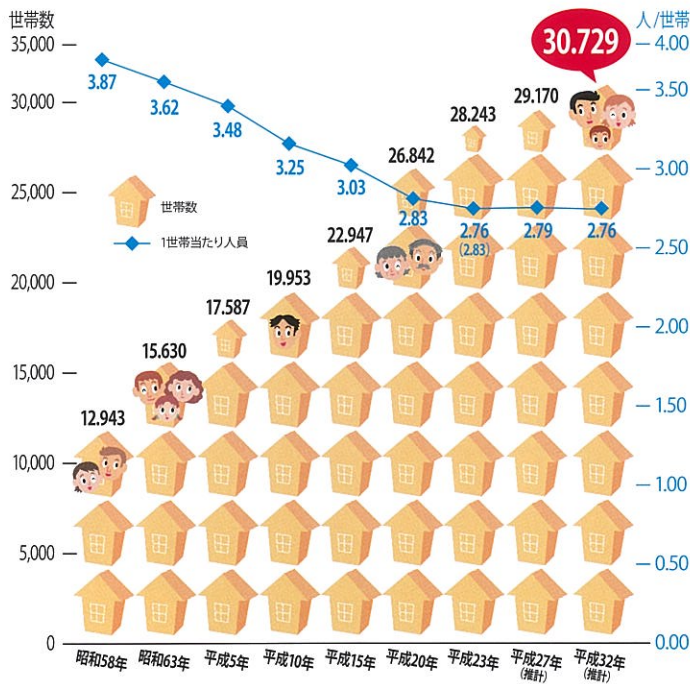
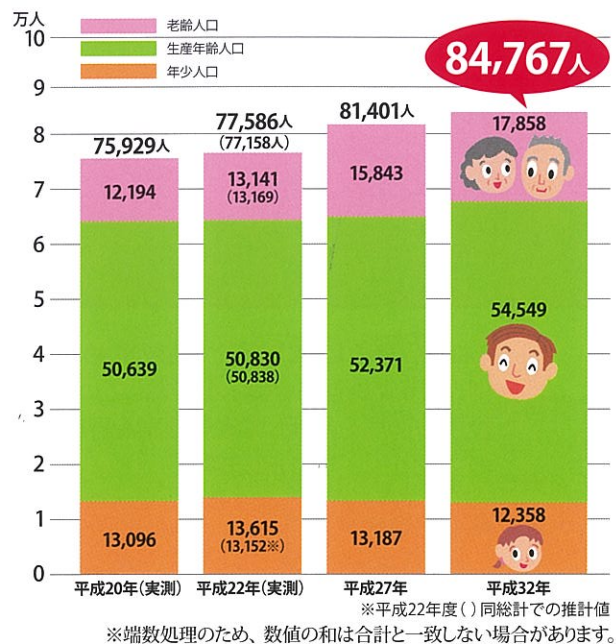
出生数・出生率の推移

過去10年の守山市内で生まれた赤ちゃんの平均数は869.3人。全国、滋賀県の出生率を大幅に上回っています。守山市は安心して子どもを育てることができるまちです。



将来人口推計

平成22年の高齢人口(65歳以上)と年少人口(14歳以下)が、ほぼ同じ割合いで、生産年齢(15~64歳)が約3.87倍の構成になっています。平成32年も大きな変動はなく、バランスのとれた人口構成を予測しています。



世帯数等の推移

人口の増加と共に世帯数も右肩上がりが増えていきます。核家族と少子化の影響で、1世帯の人数は年々

下がっていますが、これからの人口の増加が見込めるため大幅な変動はないと予測しています。



住みよさランキング(都市データパック2010)東洋経済新聞社刊

全国 **10** 位 近畿 **1** 位
(全国809市区のうち)

人口あたりの病院の病床数、公園面積、小売業年間販売額などをもとに、安心、利便、住居水準充実度を数値化してランキングを発表。守山市は2010年度に全国10位、近畿で1位に輝きました。

守山市中長期目標

地球感響みらいの創造

～地球と絆を感じ響きあうみらいづくり～

これからの守山市の成長と発展のために、市民の皆さんや専門家の方々と市長が意見交換を行う「守山市成長戦略会議」を設置しています。この会議を重ね、中長期的な目標を位置づけ、市役所の部局を横断して政策立案を行いました。これらの目標を市民参画のもとに達成し、「守山のブランド化」を目指します。



守山市成長戦略会議

農業、環境、産業、「守山」のブランド化、市民参画および文化に関する6分野の政策課題について、4回の会議を実施して議論を重ねてきました。その内容を取りまとめ、分野ごとの新たな取り組みを平成24年度の施策案として実践しています。



守山の戦略的な
情報発信の推進

守山市成長戦略会議で 取りまとめた分野ごとの 新たな取り組み

[農業]

○産業分野との連携のもと、農業の6次産業化を推進する。

[環境]

○地域循環型社会の構築を目指す取り組みを推進する。→市民(太陽光)共同発電所の設置、太陽光発電施設の設置の促進、菜の花プロジェクト等。

[産業]

○地域産業・商業の振興支援とともに、本市の強みを生かした新たな成長産業の創出を推進する。

[守山のブランド化]

○「守山」の戦略的な情報発信を推進する。
○市民の誇りとなり、また本市のイメージアップに繋がる「守山」のブランド化を推進する。
○成長6分野全体の取り組みを通じて「守山」の価値向上を推進する。

[市民参画]

○市民のまちづくりへの参加・参画を促進する「しくみづくり」、活動する市民がつながりあう「基盤(プラットフォーム)づくり」を図る。

[文化]

○市民の文化芸術に触れる機会を促進する。
○児童に向けた「良質な文化体験の提供」、「質の高い環境体験の提供」を促進する。

進化する守山

～市民と共にまちが変わる。まちが生きる～

縄文の頃から人々が住みついた守山は、歴史・文化・自然などさまざまなものを古から受け継いできました。私たちの先達が造り上げたものだけでなく、その思いや情熱も受け止めて、今、ここに暮らす市民のために活かしています。守山は、常に進歩し、変化を遂げているのです。

守山宿の町家を活かした観光拠点「うの家」



市民運動公園をセントラルパークに整備



今までの教育を活かして誕生した校舎をともにする市立守山幼稚園・市立守山小学校



守山市民憲章

わたくしたちは、「のどかな田園都市」守山の市民であることを誇りとし、この恵まれた環境のもとに、おのおのが力をあわせて、すべての人びとの幸せをねがい、生きがいのあるまちづくりのために、ここに、この憲章を定めます。

- 1 美しい水と緑のあふれる 秩序のあるまちをつくりましょう。
- 1 伝統に学び 文化の香りたかいまちをつくりましょう。
- 1 人権をおもんじ 信頼しあえるまちをつくりましょう。
- 1 働く喜びを大切にし 産業の栄えるまちをつくりましょう。
- 1 若い力をいかし 活気と希望にみちたまちをつくりましょう。

田園都市論を実践し、「住みやすさ日本一」を

重工業が発展したロンドンにおいて、雇用が集まる都市部に人口が集中し、家賃が上がり、自然が減少し、人々は環境悪化と貧困に苦しんでいました。これらの問題を解決したいと思い、田園都市論を提唱したのがエベネザー・ハワード(1850~1928)です。

「近代都市計画の祖」と呼ばれるハワード氏は、都市の社会・経済的利点と、農村の優れた生活環境の結合が、問題を解決すると考えました。

田園都市論では、住宅に庭があり、近くには公園や森、さらに周辺が農地に囲まれて食糧が自給できることを述べています。市街地の中心には円形広場、劇場、美術館、図書館、音楽堂、市役所が必要で、さらに住まいと職場が近い「職住近接型」であるべきと主張しました。また、田園都市を孤立させないように、中心都市や近隣の田園都市と高速交通で結ぶことも求めています。

田園都市論は、まるで守山市のことを言っているかのように、まちづくりに該当することが多いです。ハワード氏の教えを実践しながら、「住みやすさ日本一」の実現を目指します。



守山の概要

市章、市の木、市の花、姉妹都市など



市章

守山市の頭文字の「も」を図案化したもので、平和円満と飛躍発展の姿を象徴しています。



市の木 クスノキ

勝部の宮の森で今もうつ然たる巨木が見られるクスノキは、わが国に産する樹木のうちで最大になるものです。



市の花 妙蓮(ハス)

昭和40年、県の天然記念物に指定された「中町の西隆寺大日堂に咲く妙蓮。平成9年6月に近江妙蓮公園が完成。

姉妹都市

カウアイ郡

[米国・ハワイ州]

[提携] 昭和50(1975)年1月31日
[まちの紹介] カウアイ島は「庭園の島」と呼ばれ、全島がまるで熱帯植物園ともいえる美しい島です。観光およびサウキビ、パイナップルの栽培で支えられており、特に観光地としてシダの洞窟、ワイメア峡谷(リトルグランドキャニオン)、ルマハイビーチなどはよく知られ、観光客でにぎわっています。



エイドリアン市

[米国・ミシガン州]

[提携] 平成元(1989)年8月3日
[まちの紹介] デトロイト市の南西約110kmに位置。なだらかな丘陵地帯で、森や林が散在し、ポプラや松が目につく田園都市です。1825年アリソン・カムストックによって創立され、ローマ皇帝 HADRIAN にならって「ADRIAN(エイドリアン)」と名付けられました。

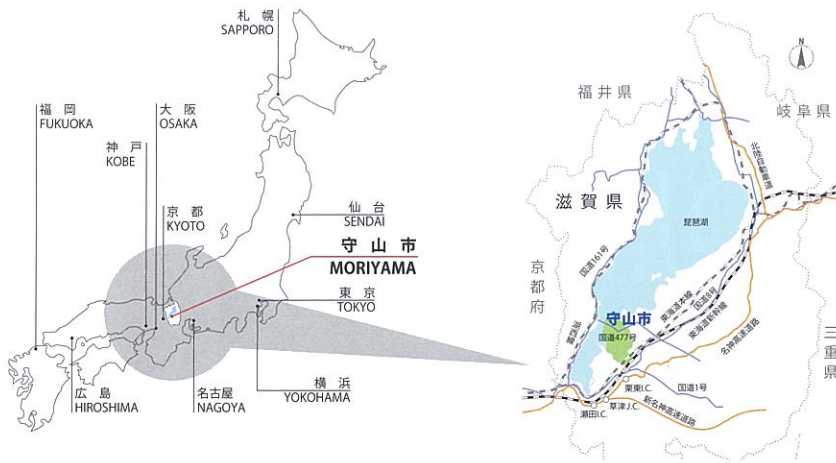


公州市

[韓国・忠清南道]

[提携] 平成3(1991)年8月5日
[まちの紹介] ソウルの南方150kmに位置し、テジョン市の衛生都市でもあります。市内には錦江(クムガン)が悠々と流れ、自然景観に恵まれた百済の古都、観光の名所としてよく知られています。地方行政の中心地、交通の要路として栄え、1986年に公州市に昇格しました。





守山の歴史

縄文時代～平成まで、守山のあしあと

縄文時代

約 6400年前 赤野井湾湖底遺跡が発見される。石田三宅遺跡で土器がみつかる。

約 4000年前 大門町下長遺跡で竪穴住居から成る集落が形成される。古高町古高遺跡でムラが形成される。川中遺跡でムラができる。

約 3000年前 吉身西遺跡で竪穴住居から成る集落が形成される。岡町、横江町で小さなムラができる。

約 2600年前 小津浜遺跡、服部遺跡ではじめて稲作が行われる。矢島町寺中遺跡、播磨町八ノ坪遺跡でムラが造られる。下之郷遺跡で巨大環濠集落が形成され、銅剣が使われる。播磨町酒造遺跡、八ノ坪遺跡、吉身西遺跡で 2列の方形環濠墓がつくられる。播磨田東遺跡で弥生のムラができる。

約 2050年前 二ノ庄 横枕遺跡で巨大環濠集落がつくられる。播磨町酒造遺跡で環濠集落が形成される。

約 1900年前 伊勢町伊勢遺跡で大型建物(高殿、祭殿)が造られクニの中心部となる中町の中心遺跡で水田が造られる。播磨田東遺跡、塚之越、横江、益須寺遺跡で前方後方型溝墓ができる。古高町の下長遺跡で豪族の館が造られる。準溝墓も使われる。琴や儀仗が使われ、最後の祭殿が造られる。

約 1850年前 播磨町八ノ坪遺跡の衣笠がつくられる。

約 1600年前 阿比留遺跡で朝鮮半島の焼き物が使われる。播磨田東遺跡で滑石などを使った玉生産が行われる。金森町庭塚古墳が造られる(前方後円墳)。浮気町で松塚古墳造られ、人物埴輪が使われる。服部遺跡で大和琴が作られた。

約 1550年前 古高町松塚古墳が造られる。古高町塚塚古墳、幸田塚古墳が造られる。勝那町の吉身北遺跡で巨大な集落が形成され、滑石などを使った玉生産が行われる。岡町寺山古墳群が作られる。吉身北遺跡内で古墳が作られる。

約 1500年前 葦浦の屯倉の記事(安閑天皇)。日本書紀から。壬申の乱。安河浜の戦いで近江朝軍大敗する。近江野洲郡に鹿泉湖。持統天皇遣いを出し、翌年野洲郡の民の税を免す。『日本書紀』に益須寺の記録。持統天皇、都賀山の泉(古代野洲川の地下伏流水)の公験により吉辞をあてる。

約 1400年前 奈良の平城京に遷都。守山市は野洲郡に属す。服部郷、明見郷、敷賀郷など。

約 1300年前 『大女寺伽藍縁起並流記資材帳』に野洲郡に壘田の記録。大光寺の誕生釈迦立像が造られる。このころ三宅蓮生寺の称賛浄土仏供養経成。法隆寺壘田の記録。(近江国栗太郡物部郷)『法隆寺伽藍縁起並流記資材帳』。

約 1200年前 仁寿元年(851) 勝那神社が神階を受ける。(『文徳天皇実録』から)貞観 11年(869) 新川神社が正五位下を授かる。(『三代実録』から)延喜 5年(905) 『紀 貫之』みやまを詠む。しつちもしくもいたくもるやまは…このころ式内社を定める。野洲郡九座、小津神社、新川神社、馬路石邊神社、己爾乃神社

約 1100年前 天曆 5年(951) 『後撰和歌集』に守山が詠まれる。あしひきの山のやまもりもるやまも…

約 1000年前 長元 2年(1029) 矢島聖観音菩薩彫刻が始まり(胎内銘)長暦 2年完成する。このころ、東門院、東福寺の仏像が造られる。このころ金森遺跡の井戸が造られる。

戦国時代

文安元年(1444) 富田荘園新宮社の大般若経が寄進される(立田円福寺)。この頃、西隆寺経塚が造られる。

長禄 3年(1459) 白川寺寺領として近江野洲郡明見庄屋の記事がある。このころ野洲郡が南、北の二郡に分かれる。蓮如、播磨門徒に十字名号を下符。

長禄 4年(1460) 蓮如、金森、山賀、荒見道場に方便方身尊像を下符。六角高直と佐々木政光、守山で戦う。

応仁 2年(1468) 蓮如、赤野井道場に親観像を下符。明應 9年(1478) 野洲川の戦いで細川政元、高額の軍を討つ。明應 10年(1479) 將軍足利義満、守山で一泊。『徳政野田日記』

大永 4年(1524) 本像寺題目塔造られる。(大永四年十月廿九日 銘文)大永 5年(1525) 少林寺法度が定まる。大永 6年(1526) 小津神社造営の記録。

天文 13年(1544) 野洲川大決壊。元禄 8年(1665) 足利義昭、永島に御所を造る。元禄 10年(1670) 立入宗継 勅使として信長を迎える。『道家祖看記』

元禄 3年(1672) 金森が信長に攻められ、落城。信長が井田貞吉と与える。文禄 4年(1594) 勝那神社御寶殿造営。文禄 4年(1594) 慈願寺兜瓦銘文。

元和元年(1615) 三宅蓮生寺本堂再建。寛永 2年(1625) 千代代が旗本渡辺茂の知行所となる。寛永 19年(1642) 守山宿に制札。このころ一里塚。

明暦元年(1655) 守山宿に朝鮮通信使宿泊。万治元年(1658) 少林寺梵鐘が作られる。天和 2年(1682) 守山宿に朝鮮通信使の記録。元禄 2年(1689) 焼蔵堂再興される。

正徳元年(1711) 守山宿に朝鮮通信使の記録。宿場の高札ができる。(東門院所蔵高札通)。享保 15年(1730) 守山宿に茶屋開設。

享保 17年(1732) 享保の大飢饉。『蓮化立覚留日記』延享 4年(1747) 早稲 30日間。『蓮化立覚留日記』宝暦 14年(1764) 守山宿に朝鮮通信使通過の記録。寛政 11年(1799) 新庄から銅鑄 4口発見。

享和 2年(1802) 野洲川大洪水。享和 3年(1803) 大雨、川上より出水。田中大日堂が浸水。文化 7年(1809) 赤野井別院再建。

文化 12年(1815) 野洲川氾濫。笠原決壊、各地に飢饉起る。天保 3年(1832) 野洲川洪水。速野地区出水。天保 13年(1842) 天保の義民。戸田村庄屋、矢島村庄屋捕らわれる。萬延 2年(1861) 和宮様御下向、守山町で泊。

明治元年(1868) 守山宿を廃して、守山郡とする。4年(1871) 鹿藩置廢、守山、大津県管轄となる。5年(1872) 守山郵便取扱所開設。6年(1873) 守山に初めて小学校できる。(第16小学校 東門院に)

9年(1876) 守山警察署の前身、第1出張所第二屯所が設けられる。11年(1878) 明治天皇、守山小学校に御小休。12年(1879) 守山村に郡役所を置く。18年(1885) 野洲川善岸堤決壊。守山に連合戸長役場設置。22年(1889) 守山に市町村制に基づく村制施行。守山、物部、玉津、小津、河西、速野、中洲の七村できる。守山村消防組出来る。

昭和

15年(1940) 速野村、玉津村等に国民健康保険組合創設。16年(1941) 野洲郡守山町、栗太郡物部村を廃止して、野洲郡守山町が置かれる。

22年(1947) 守山町警防団、守山町消防団となる。27年(1952) 町立守山保育園を町立裁縫女学校内に併設し開園。笠原、今浜堤防決壊。守山町中小工業融資規定できる。

28年(1953) 台風 13号襲来。野洲川決壊。(今浜、洲本)死者6名。29年(1954) ごみ収集事業一部地域で実施。野洲川漏水対策期成同盟会が結成される。

30年(1955) 守山町、小津、玉津、河西、速野村の一町四村合併し、守山町成る。(新役場は、従来の守山町役場、今宿)町広報創刊。国民健康保険事業開始。

31年(1956) 小津、玉津、河西、速野各保育園を幼稚園に切り替え開園。守山町社会福祉協議会設置。玉津、小津、河西支所廃止。

32年(1957) 中洲村の内、新庄、服部、立田、幸津川、今浜の大字の区域を守山町に編入合併。町章制定。今浜地区簡易水道給水開始。

33年(1958) 吉身、勝那小学校を統合し、守山小学校と称す。野洲川直轄調査開始。赤野井字川端地区簡易水道給水を開始。

34年(1959) 守山町立守山高等裁縫女学校を廃し、守山町立守山女子高等学校を設立。荒見、布施野地区および水保、立田、洲本地区給水開始。水保、立田、洲本地区簡易水道事業の給水開始。

35年(1960) 守山瀧沢遺、国の天然記念物を解除される。守山町有線放送農業協同組合設置。河西、速野、中洲地区給水開始。

36年(1961) 守山町役場、吉身の守山小学校跡に移る。小津、玉津、河西三出張所を廃止。守山町ごみ焼却場を建設。守山町観光協会設立。湖南、三和、明富の3中学校を統合して守山中学校を開校。守山町学校給食協会発足。小津、玉津地区広域簡易水道事業給水開始。

38年(1963) 湖南衛生プラント組合結成(一市五町)。野洲川改修促進期成同盟会を置設。39年(1964) 守山町、中主町、野洲町で野洲郡開発事業団設立。守山町有線放送電話、守山町全域に通話開始。琵琶湖大橋完成。開通式挙行。

40年(1965) 守山町中央公民館(三階建)完成。「大日堂の妙蓮およびその他」天然記念物としての県の指定を受ける。守山総合ビル(庁舎)完成。合併10周年記念式典挙行。守山 24号襲来。野洲川決壊新田、中島地区孤立)死者1名。野洲川1級河川に指定とともに、直轄による改修事業に着手。守山地区上水道事業の一部給水開始。(立入、岡、浮気)。町章制定(現在市章)。町の歌規定。(現在市歌)。

41年(1966) 守山中学校全校舎総合落成。同時に体育館も完成。木浜地先の埋立地守山町に編入(面積 43.82平方メートル)。社会福祉法人守山町社会福祉協議会設立。守山町立守山母子健康センター開設。守山警察署、新築完成。木浜に滋賀県運転免許センター完成。守山地区上水道布設事業完了。

42年(1967) 守山町消防本部及び消防署の設置。守山町文化財保護条例制定。守山農産物完成。

43年(1968) 守山消防署発足。野洲川新放水路用地測量調査開始。第1回七夕まつり開催。ごみ収集事業全域に拡大。湖南一市四町による広域消防、湖南消防組合発足。守山市発足。市役所開所式。自治会名改正。福祉事務所を設置。市街化区域、市街化調整区域を定める。大津湖南都市計画区域における区域区分(線引き)決まる。守山首領発表。総合センター別館完成。吉身保育園完成。県立成人病センター完成。

44年(1969) 北川俊一氏無投票で初代市長として再選。守山立北公民館完成。市役所速野支所併設。宮田埋立地でごみの埋立処分を開始。ごみ収集の無料化実現。国鉄守山駅開業 60周年。守山町総合事務所開設。守山「総合発展計画」策定完成。琵琶川改修工事起工式。

45年(1970) 財団法人守山土地開発公社設立。琵琶湖湖南中部流域下水道の内湖南地域の計画決定。守山市上水道第二次拡張事業の洲本水源地区新設工事竣工。守山市上水道第二次拡張事業の立入水源地区増設工事竣工。県立滋賀整地開闢。

46年(1971) 大津湖南都市計画公園事業、守山市民運動公園事業認可を受ける。守山市民運動公園完成。第1なぎさ公園完成。市役所駅前連絡業務開始。第1回市民のつどい開催。守山市、野洲郡少年センター開設。

47年(1972) 農村施設等総合整備事業第1号中野地区ガラス温室完成。大津湖南都市計画下水道事業、守山市公共下水道事業認可を受ける。吉身小学校舎完成。大津湖南都市計画下水道事業、守山市公共下水道事業計画決定。公共下水道事業着手。守山市史発刊。都市計画道路(片岡〜栗東線)事業実施。服部遺跡試掘調査始まる。

48年(1973) 守山駅前開発計画なる。守山市、カウアイ郡姉妹都市提携締結。二代目市長、高田信昭氏就任。両陛下、県立整地園を御視察。守山市の木に「クスノキ」、市の花に「妙蓮が決定。第1回スポーツカーニバル開催。

49年(1974) 農業者トレーニングセンター完成。守山市同和教育研究大会を開催。浮気保育園完成。小津会館完成。玉津会館(老人憩いの家)完成。中洲会館野洲川改修記念館)完成。地区会館業務開始。第2なぎ

さ公園完成。ハワイ州カウアイ郡初の親善使節。守山市住居表示審議会条例設置。

52年(1977) 小津幼稚園、保育園完成。守山会館完成。県立総合保健専門学校開校。守山市民体育館完成。守山南部都市排水事業。

53年(1978) 吉身会館完成。市立図書館完成。守山北中学校開校。守山市民野部休日急病診療所開設。速野会館完成。印章登録カード化実施。

54年(1979) 高田市長無投票で再選。古高保育園完成。びわこ国体市民運動実践協議会結成大会開催。ハワイ州カウアイ郡へ初の公式訪問。野洲川放水路暫定通水式。54全国高校総体ノレーボール競技開幕。近江守山郵便局新庁舎完成。

55年(1980) 河西会館新築移転。守山南部都市排水事業(中小河川、守山川改修)覚書地元小津学区対策協議会と調印。中小河川、守山川改修事業測量開始。'80守山産業フェア開催。有形民俗資料館公開。守山制創10周年記念式典。市制のあゆみ刊行。守山市民憲章の制定。地域総合センター開設。市立理蔵文化財センター完成。守山市民球場完成。

56年(1981) 守山漁村センター竣工。第1回びわこ現代彫刻展。守山市障害者福祉教育センター業務開始。新任居表示制度実施。第36回国民体育大会開催。

57年(1982) 木浜漁港竣工。地域総合センター竣工。守山市民病院開設。守山女子高校商業科を設置。新緑献納祭(米、粟)が行われる。人工飼育による「ゲンジボタル」の羽化に成功(森の公園)。ごみ指定紙袋制スタート。第1回野洲川冒険大会いかにたぐ。

58年(1983) 高田市長、無投票で三選。農村多目的広場オープン。小津警察官駐在所、開所。緑のもりやまを創る会が環境庁長官表彰を受ける。市の人口、5万人超す。県立守山北高等学校開校。サンライフ守山落成。

59年(1984) 第3次守山市総合発展計画基本構想策定。西警察官派出所開所。第1回野洲川健康ファミリーマラソン大会が行われる。守山南中学校開校。時計塔「ふれあいの塔」を建立。交通安全都市を宣言。

60年(1985) 守山市環境センター操業開始。中洲花き温室団地完成。市民運動公園内に「交通園」完成。県下初の釣り桟橋オープン。市制施行15周年、町村合併30周年、記念式典挙行。市農村環境改善センター竣工。

61年(1986) (財)守山市文化体育振興事業団設立。守山商工会議所設立。市環境センター粗大ゴミ処理施設稼働。特別養護老人ホーム「ゆいの里」開設。セルパ守山3階に守山駅前コミュニティホールがオープン。市民プール完成。守山駅前連絡地下道が完成。守山市民ホール(市民文化会館・中央公民館)開設。住民情報システムオンライン稼働。東門院、重文「十一面観音立像・毘沙門天立像」が焼失。

62年(1987) 高田市長、無投票で四選。守山市シルバー人材センター発足。コミュニティロード「ほたる通り」開通。営業ごみ収集の許可業者制スタート。農業技術拠点施設竣工。

63年(1988) 守山市、近江八幡市、中主町で「琵琶湖湖南中部地区リゾート整備推進協議会」を設立。野洲川廃川敷地等を取得。県立小児保健医療センター完成。野洲川整備公社設立。守山市民野洲郡労働者互助会設立総会開催。野洲川放水路記念広場オープン。今浜婦人消防隊が全国婦人消防操法大会に出場。「のどかな田園都市守山平和場宣言」が議会で決議される。

平成元年(1989) 廃プラスチック類溶融固化施設竣工。たちばな川・案内川修理工事竣工。市立図書館増築。米国シンガポール州エイリアン市と姉妹都市提携。市緑の少年団誕生。物部小学校、守山小学校から分離開校。物部幼稚園、守山幼稚園から分離開校。市民運動公園内に「ほたるの森資料館」完成。野洲川廃川敷地の骨材採取平地化事業に着工。市制20周年記念式典挙行。宗さんといっしょに走ろう大会。ねんりんピック'90ソフトボール交流大会開催。フェスタ in野洲川開催。野洲川地区農地開発事業起工式。

2年(1990) 高田市長五選。守山市国際親善協会発足。明富中学校開校。中山道宿場会議開催。公州市と姉妹都市提携。湖岸道路が開通。(木浜町→大津大宮14.7km)。野洲川ふれあい広場オープン。市の人口6万人を越す。守山幼稚園竣工。伊勢遺跡から全国最大規模の高床式建物跡が出土。

3年(1991) 第1回環境美化推進バスを運行。すこやかセンター(守山市福祉保健センター)オープン。幼稚園の二年制開始。入りが丘小学校、吉身小学校から分離開校。国道477号が市内を通過。二車輪・横枝道跡から環状集落発掘。(守山市・野洲町の境界に広がる)

4年(1992) 第100回記念市民歩こ会。調和と均衡のとれた男女共同参画型社会の実現をめざす守山計画策定。「もりやま芦刈園」開園。琵琶湖大橋4車線化開通。今浜町で温泉がでる。

5年(1993) 三代目市長、甲斐道清氏就任。守山駅西口エスカレーター竣工式。人権尊重都市を宣言。初の名誉市民に宇野宗佑氏と森口華弘氏。全国5市と「災害時における相互応援協定」を調印。

6年(1994) 守山市誌自然編発刊。第3次守山市総合発展計画後継基本計画策定。幸津川デトックスセンターがオープン。ゴミの減量化、資源化を目指し市内小学校に生ゴミ処理施設。豊稔の郷お野井湾流域協議会設立。シルバーワークプラザオープン。

7年(1995) 災害時の飲料水確保に、市上下水道公認業者協同組合と復旧作業協定を締結。「市放置自転車等の防

止に関する条例」施行。近江妙蓮公園オープン。市石油協同組合と災害緊急車指定給油所に関する協定」を締結。市民運動公園内に平和モニュメント設置。吉高町の下長遺跡から、甕さ(しば) 状木製品と傾斜独立棟持ち柱付建物跡が出土。

10年(1998) 下之郷遺跡から弥生時代の9重の環濠(かんごう) を確認。守山市民病院の新病院が開院。佐川美術館オープン。守山駅東口エスカレーターと市営駅前東口自転車駐車場が供用開始。湖南広域行政組合発足。守山名誉市民、元内閣総理大臣宇野宗佑氏が死去。守山ふれあい公園(守山町公園)オープン。三宅デトックスセンターオープン。伊勢遺跡から弥生時代後期の二棟連なった祭壇跡を発見。

11年(1999) 甲斐市長、無投票で再選。下之郷遺跡から、全国で初めて完全な形で弥生時代の戦闘を物語る木製の盾が出土。第4次総合計画基本構想が議決される。守山市民病院旧病棟が療養型病床群棟としてリフレッシュオープン。守山市情報公開条例を制定。守山市はたる条例制定。守山中学校に市の施設初の柔剣道場が体育館とともに新築なる。

12年(2000) ほたる保護区域を市内9カ所で指定。公文書館開館。平安女学院大学開学。第33回全国ホテル研究大会開催。市制施行30周年記念式典挙行。下之郷遺跡で新たな環濠発見。国内第3の規模に、野洲川立入河川公園に芝生広場とクレー広場完成。環境センターダイオキシ対策工事竣工。

13年(2001) すこやか通り(アフリートイレ)完成。守山市誌地理編を発刊。びわこ地球市民の森がオープン。在宅介護支援センターすこやかを設置。「安全で安心なまちづくり条例」が施行。下之郷遺跡「外環濠」西端に発見。もりやまパラ・ハーブ園リニューアル。下之郷遺跡が国指定史跡。友好交流都市協定を6市が締結。伊勢遺跡で国内最大級の弥生時代後期大型建物跡を発見。

14年(2002) 野洲川畜産利用開始。石田デトックスセンター利用開始。県下初の大型児童センター「ほほえみセンター」オープン。守山駅前総合案内所オープン。戸籍情報コンピュータシステムが稼働開始。みさき自然公園オープン。ららぽーと守山に市民サービスセンターがオープン。

15年(2003) 四代目市長、山田巨宏氏就任。速野幼稚園新園舎完成。市コミュニティ防災センター、北消防署が完成。駅東口広場ににぎわいの広場などが完成。立入水源地区整備工事完成。野洲川川田河川公園がオープン。市民参画制度「市民100人委員会」「マリッココメント」手続創設。住民票の写しなどの自動交付サービス開始。ISO14001の認証取得。河西幼稚園の新園舎が完成。市の人口7万人を突破。JR守山駅西口広場の再整備工事が完成。小学校低学年に「35人学級制」を導入。市民交流センター「さんさん守山」が市民活動の拠点として始動。吉身・小津・玉津・河西地区会館をリニューアル。一般廃棄物最終処分場が完成。野洲川改修事業完成記念式典・記念碑建立。

16年(2004) 速野カナリヤ保育園が開園。石田配水場が完成。「きめ細やかな指導」の教育特区」の認定を受ける。野洲川歴史公園サッカー場「ビッグレイク」がオープン。指定管理者制度導入(13施設)。守山女子高等学校を学校法人立命館に移管。立命館守山高等学校開校。小学校低学年30人程度学級開始。野洲川歴史公園田園空間センター(田園空間博物館)開設。

17年(2005) 山田市長二選。びわこみみの里竣工式。若船保育園竣工式。下之郷遺跡から弥生時代のメロンの仲間出土。幸津川旧地蔵堂の木造地蔵・菩薩生像を市指定文化財に指定。第2回守山みらい債発行。はすねだ保育園竣工式。日本スポーツマスターズ大会開催。

18年(2006) 第2次地温温暖化対策実行計画策定。守山市景観計画がスタート。第2次守山市男女共同参画計画改訂版の策定。まちづくり会社「株式会社みらいもりやま21」設立。全国スポーツ・レクリエーション祭開催。生涯学習・教育支援センター「エルセンター」オープン。玉津子ども園開園。定額給付金もりもりクーポン発行。民間提案型業務改善制度を実施。市PRキャラクター「もーりー」誕生。市文化財「薬師三尊像」が選定。

19年(2007) 小津、はすねだ、速野カナリヤ子ども園開園。守山市路上喫煙の防止に関する条例が施行。守山市民参加と協働のまちづくり条例が施行。守山市屋外広告物条例が施行。中山道守山宿本陣推定地の石碑を設置。市自主防災教室で河川区上訓練(R-DIC)を実施。守山市制施行40周年記念式典。「守山市暮らしの便利帳」を発行。中山道守山宿ににぎわい広場完成。遊休農地を活用した市民農園第1号が開園。第5次守山市総合計画の策定。下之郷史跡公園竣工。

20年(2008) 五代目市長、宮本和宏氏就任。市民体育館多目的アリーナ・弓道場竣工式。守山市消防団が最高栄誉「まとい」を受章。第5次総合計画スタート。近江兄弟社もりの風こども園開園。ひなぐくこども園開園。公州市姉妹都市提携20周年記念式典。守山小学校・幼稚園新校(園)舎完成。えんまどう公園供用開始。

21年(2009) 23年(2011)

22年(2010)

23年(2011)

守山の伝統行事・史跡

火まつり

1月第2土曜日



長刀まつり

5月5日

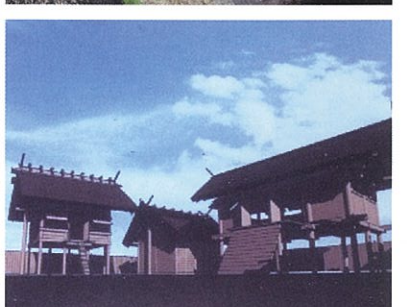


すし切りまつり

5月5日



伊勢遺跡



水とともに暮らすことの意味

「月に2へん(回)ですよ、みんな
で掃除するのは」

水路の前の家で掃き掃除をしてい
たお母さんが、そう教えてくれまし
た。それだけでこれだけきれいな水
が流れることを不思議に思っていた
ら、下流にごみが流れないようにス
クリーンが設置され、看板のそばに
はレーキ(熊手)が差してありました。
看板には、川にごみを流さないよ
うに、スクリーンに引っかかったご
みは気付いた人が引き上げるように
と記されていました。

誰かがやるだろうではなく、自分



JR守山駅そばの住宅街の水路

たちがやるとい市民一人ひとりの
心掛けが、きれいな川を作り出して
いるのです。

守山市は「市民が主人公のまち」。
それを実感した出会いでした。



すべてにこの水を使っていたそうだ



ホタルに関する活動拠点になっている守山市ほたるの森資料館

ホタルの命の輝きのために

ゲンジボタルの群生地として、そ
の名が全国に知られていた守山市。
しかし、水質悪化や水源の減少によ
り、ゲンジボタルはいなくなりました。
昭和54年、守山市は「ほたるのよ
みがえるまちづくり事業」に着手。
幼虫の育成や放流に取り組み、市民
の皆さんや市民団体、自治会、学校



【上】市民の皆さんの手によって守られているゲンジボタル



しい水環境を守るための行
があるからです。
今年も守山の初夏は、ホ
しい輝きと市民の皆さんの
まります。



水辺とみどりが輝くふるさと

守山は ホタルが舞う 清らかな 水のまち

「きれいな水が、まちのあ
流れていますね」

守山市を訪れた方が、そう
つてくださると、私たちは白
がこぼれます。

母なる湖「琵琶湖」に流入
川が、市の北部を流れ、豊か
沃な大地の恩恵を私たちは受
けた。

市民一人ひとりが、自然の
する感謝の心を忘れず、水や
切にしたいという思いを抱い
だから、小さな集落の中の
美しい水が流れ、車で走って
過ぎてしまう名もない川も
透き通るほど清らかなのであ



浮気町は自治会活動が活発なまちとして有名です。里中川を中心に村中池からポンプアップして甦らせた清流には、絶滅危惧種のハリヨが生息しており、自治会の皆さんの日頃の環境への意識の高さが伺えます。平成7年、ハリヨのモニュメントづくりをきっかけに、陶芸が盛んに

集い交流できる地域としての資質は十分にありまます。そこで川と湖の環境の改善と地域の魅力を再発見するために、美崎自治会、京都大学生存基盤科学研究ユニット、東南アジア研究所、立命館守山中学校・高等学校の皆さんが力を合わせて「里川里湖まちづくり計画」を進めています。



子どもたちの遊び場であり、地域のコミュニティだった鹿嶋神社の境内や鎮守の森は、時代の変遷とともに荒廃しました。このままではいけないと思つた地域住民、なかでも団塊の世代の有志数人が中心になって、手作りの整備を始めました。その活動は次第に市民の心を動か

し、平成19年からは自治会あげての活動になりました。「一木一草一石」の提供を呼びかけ、住民一人ひとりの経験や技術を生かして活動を続けた結果、緑あふれる草花が咲き誇る森に戻りました。現在も四季の表情を見せてくれる憩いの空間として活用されています。



里川里湖のまちづくり「今浜町美崎」

大川は、野洲川南流として豊かな流れを誇っていました。1970年代に野洲川の付け替えが行われ、水が流入しない川になりました。閉鎖された水面には水草が生い茂り、いつの間にか忘れられた存在に。しかし、近隣には大型ショッピングセンターやホテルが建ち、人々が

鹿嶋神社の森を取り戻そう「立田町」

株式会社みらいもりやま 21

まちのにぎわい創出のために、企業と市民の寄付、守山市の出資で設立したまちづくり会社です。

商店街の各商店が1000円の商品を用意して販売する「守山1000円商店街」や、ドリンク1杯つまみ1品で飲食店を3軒ハシゴする「守山バル」など、新しいアイデアを次々に実現させて、守山市のにぎわいに大きな役割を果たしています。

守山ならではのグッズの開発・販売など、守山宿の町家を改築したまちづくり館「うの家」では指定管理者も務めています。

商業の側面から活性化を図るために、今後も様々な計画を遂行させていく予定です。



今治ブランドのタオルに守山のゆるキャラ「モーリー」を刺繍したハンドタオル



夜に舞うホテル、歌川広重の守山宿の絵図をデザインした手鏡

活発な自治会活動、市民活動

市民の思いで 守山が変わる

守山市の世帯における自治会の加入率は95・5%。都市では、隣りに誰が住んでいるか分からないことが珍しくないようですが、守山市では顔見知りなのが当たり前。町内や近所とのお付き合いは、個を尊重しつつも、みんなで協力して自分の暮らすまちを良くするためにやるもので、これが毎日の暮らしにやりがいとうるおいを与えてくれる。そしてもしものときに、地域の絆の強さが被害を最小限に抑えてくれます。守山市民の絆の強さは、私たちの自慢です。



子どもたちに人気の「もーりー」のキーホルダー

人工芝のBコート。観覧席があり、さまざまな試合や大会でもっともよく利用される



小中学生のチームはもちろん、全国大会に5度出場した強豪高校や歴史ある伝統高校、近年力をつけている新設高校があり、JFLで3度の優勝を果たした「SAGAWA SHIGA FC」が守山

陸上競技場をホームに活躍するなど、守山市はサッカーが盛んなまちです。
野洲川歴史公園サッカー場は、「サッカーを中心

としたスポーツ環境整備モデル事業」で(財)日本サッカー協会の助成を受けて設立。天然芝1面、人工芝2面のコートがあり、夜間照明も完備し、人工芝コートではフットサルのプレイも可能です。観客席約1,200席、クラブハウス、シャワー室もあり、県内のみならず近隣府県からも多くのプレイヤーが集い、個人技やチームプレイを競っています。



良質の天然芝でプレイできると好評

野洲川歴史公園サッカー場「ビッグレイク」



水と緑に満ちた自然公園

守山市内には、市街地を中心に市民が集い憩える公園があちこちにあります。芝生や植樹だけでなく、地下水をポンプアップして人工の小川を造り、清らかな水が流れています。そこには小魚や小動物の姿も見られ、夏には清流に見られる水中花草のバイカモやホタルが乱舞するところもあります。季節が良い

ときは、水遊びに興じる子どもの姿を見ることが出来ます。幼いころからきれいな水や豊かな自然とふれあうことで、環境に対する意識が芽生えることに期待が持たれます。



清らかな流れに漂う、緑の藻の姿も美しい

学区にひとつグラウンド・ゴルフ場を整備



グラウンド・ゴルフを楽しむ市民の皆さん

守山市では、健康で生きがいのある豊かな人生を過ごすために、各学区すべてにグラウンド・ゴルフ場を整備しています。

生涯を通じて楽しめるスポーツなので、高齢者だけでなく、子どもも若者も、運動不足気味の中高年にも幅広く楽しまれています。

学区内にあることで、ご近所の方々と交流も図れ、憩いのスペースになっています。

暮らしにゆとりが生まれる空間

遊び、学び 癒される 守山の公園

守山市の住宅街を歩いていると、あちこちに公園があることに気付きます。どの公園も、緑の芝生が広がり、生い茂る木々に囲まれ、清らかな小川が流れています。ゆったりとした空間は、やすらぎを与え、気持ちを大らかにしてくれます。自然環境の保全だけでなく、歴史遺産の保全や市民の健康増進など、さまざまな目的をもった公園があります。



えんまどう公園
子どもたちに人気の遊具施設、グラウンド、ゴルフ場、芝生広場、親水場、トイレ、駐車場と設備も充実。テーブル付きベンチでは、子どもたちを遊ばせているお母さんが談笑している

守山は、生涯安心して暮らせるまち

守山町公園を挟んで、「県立成人病センター」と「市立守山市民病院」は隣り合っています。さらに「県立小児保健医療センター」は「県立守山養護学校」とブリッジで繋がり、連携を図り、福祉に関わる行政サービスを担う「守山市福祉保健センター（すこやかセンター）」も隣接

しています。通りをさらに進むと、「守山市民ホール」が見えてきます。県内でも有数の音響施設を誇り、有名アーティストの全国ツアーから市民の文化発表の場として幅広く親しまれています。ホールの隣りにあるのが、中・高・大一貫教育をすすめる「立命

館守山中学校・高等学校」。さらに市内には国立私立難関大学への進学実績を伸ばしている「県立守山中学校・高等学校」の中高一貫校もあり、滋賀県内でも稀に見る充実した教育環境が整っています。



市立守山市民病院



県立小児保健医療センター



県立総合保健専門学校



守山市福祉保健センター(すこやかセンター)



県立守山中学校・高等学校



立命館守山中学校・高等学校



JR守山駅から徒歩5分の好立地に、校舎を共にした市立守山幼稚園・市立守山小学校を開設



生涯安心して暮らせる

医療、教育

文化が充実

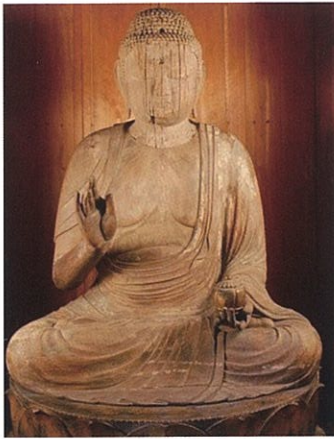
したまち

守山市を初めて訪れた方や、守山市に住んでみようかなと思われる方におすすめしているのが、市役所の前から琵琶湖方面に向かって延びる1本の道を歩いていただくことです。

この「すこやか通り」にはさまざまな公共施設が集中していて、市民の皆さんが安心して生活している理由を実感できるからです。

車で走りすぎれば、あつという間なので、ぜひ徒歩か自転車で散策することをおすすめします。体力に自信のない方もご安心を。守山市は高低差が10メートルしかない平坦なまちなので、ちようどいい運動にもなるはずですよ。





頭部が平安時代作で、胴体は近年復元された

やくしどう 薬師堂 (重要文化財)

平安時代の仏像。頭部のみ保存され、大正8年に村人によって胴体が復元され、本堂も再建された。堂内に多くの仏像の破片が保管され、地域の皆さんの厚い信仰心を感じる。仏像は非公開。○守山市三宅町



守山の賑わいが元に戻るように、などの願いを込めて奉納されたカエル像



とうもんいんもりやまでら 東門院守山寺

延暦寺の鬼門封じとして最澄が建立。桓武天皇が守山寺と名付け、守山の地名もこれに由来するとの説も。護摩堂には全国で数体しかない不動明王像が祀られている。非公開。○守山市守山二丁目



つぶえじんじゃ 蜷江神社

野洲川の決壊で流出した神輿をタニシが守ったことに由来する神社。県内最古の天部形立像、鎌倉時代前期の木製の狛犬、地藏院の鰐口など貴重な文化財が多く、自治会の皆さんによって守られている。○守山市笠原町



奉納されたタニシの像

[左・中] 珍しい木製の狛犬。本殿に保存されている。
[右] 天部形立像。県埋蔵文化財センターで保管。双方ともに非公開

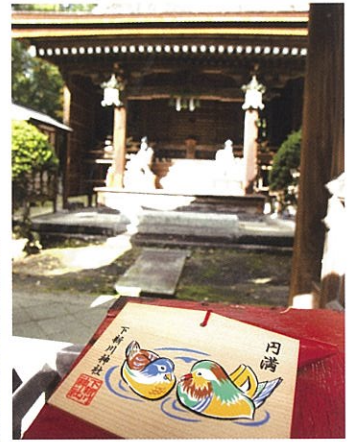


しもにいかわじんじゃ 下新川神社

「すし切りまつり」で有名な神社。主祭神・豊成入彦命が、湖西よりイカダで渡ったとき、水鳥に導かれたことから、神使として祀られている。○守山市幸津川町



奉納されたオンドリの像



オンドリの絵馬には、円満の御利益も



てんまんぐう 天満宮

小浜町でお守りされている社の境内に祀られた神使の牛の像。若むした感じと愛嬌のある表情が参拝者を癒してくれる。奉納年は不明。○守山市小浜町

じゅげじんじゃ 樹下神社

鴨玉依姫命を祭神とし、総本社は天津市北小松。同名の神社が守山市内にも複数ある。昭和59年に奉納されたカメは神使であるかは不明。個性的な表情で参拝者を出迎える。○守山市水保町



だいにちどう 大日堂

大日如来坐像は像高180センチと県内最大の鎌倉初期作。木造薬師如来坐像は近くの薬師堂から遷仏された。小浜町の長老衆「おとな」によって管理されており、毎月8・28日の午前中に公開され、参拝できる。○守山市小浜町



木造薬師如来坐像



大日如来坐像の隣には役行者像も祀られる

守山人によって守り継がれてきた

歴史息づく守山

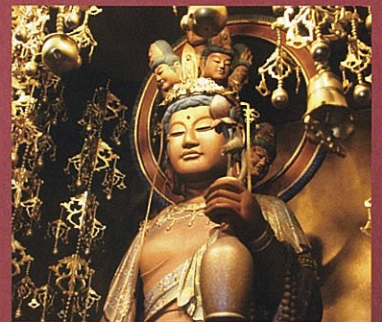


街道筋や、田園地帯の集落の中や、住宅街の中など、守山市にはまちのあちこちに神社仏閣があります。

本堂には国の重要文化財に指定されている仏像が、境内には趣のある獣神像が安置され、そのどれもが地域の皆さんに親しまれ、お守りされています。

私たち守山市民にとって、大切にかけがえない存在です。

木造十一面観音立像(重要文化財)
「天平の貴人」と称される福林寺本尊。秘仏で、年に一度 11月初旬の日曜に開帳される。最澄作と伝わる。



お前立ちの十一面観音像



ふくりんじ 福林寺

天台宗の寺院。「佐々木高綱が経筒を塔身に納めた」と伝わる宝塔が境内にあり、自由に拝観できる。鎌倉時代の作で、国重要文化財に指定。本堂は現住職により再建された。

○守山市木浜町

見事な手際で創る飾り菓子



ご主人の田中利昭さんと、奥様の幸子さん



守山蛭せんべい



ふなずしパイ

ご主人の中西隆彦さん



モンレーブ

ペーストにしたふなずしを生地に練り込んだパイ。バター塩分とほのかな酸味を感じ、プレーンでも美味しいがジャムやパテをのせてオードブルとしても楽しめる。守山の土産物として定番になりつつあるもりやまポテトも人気。TEL077-583-4116

もりやまポテト



鮎ずしパフ生キャラメル、鮎ずし生キャラメルチョコレート



びわこの恵み本舗

食で守山を盛り上げたいと、様々な商品を開発販売。近江米のPRにと近江のお米パフ生キャラメルを作ったが、ピンときて、ふなずしを入れたところ深いコクのある美味しいキャラメルに。店内ではピワマスの定食など湖国ならではの食事も楽しめる。TEL077-598-1882

ご主人の渡邊明子さん



若狭屋

京都・二條若狭屋で修業した主人。守山蛭せんべいは、一枚ずつ葉を描いてホタルを焼印する。花の季節には芦刈園やバラ園で花の創作菓子も販売。季節ごとに何種類もの飾り菓子を作る。依頼があれば京和菓子の講習会も行う。TEL077-582-5093



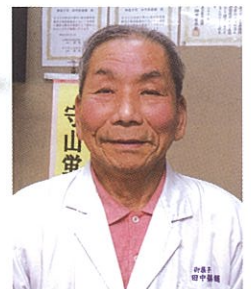
蛭餅



守山宿もなか

田中弥菓舗

中山道で店を始めて 80年。自家製のつぶあんと羽二重餅を包んだ「蛭餅」は浴衣の袖にホタルが止まるイメージ。石碑に似た守山宿もなかなど郷土愛の菓子が多い。TEL077-582-2721



2代目主人の田中均さん



みらいもりやま 21

市民目線で地域ブランドの新商品の開発を行い、守山ならではのお土産物や雑貨が揃う。地域資源の笠原ショウガを贅沢に使った水あめや、守山メロンのピューレを練り込んだ飴が人気。TEL077-514-8321



大地の恵み、湖の恵み

守山の 美味しい に出会う

守山市は、肥沃な大地が広がる平野部で、野洲川の豊かな水に恵まれていることから、農作物を育てる最適の環境が整っています。

新鮮で美味しい野菜や果物、琵琶湖や川で獲れるアユやモロコなどを使った料理も日頃から食べることができ、守山で食べられるものや、守山の土産物などを紹介します。



メロンワイン
モリヤマメロンの芳醇した味わいを
感じるセミスイートなワイン



地域食材ハイキング「営業時間」午前11時～午後3時「ラストオーダー」午後1時40分
「カフェ」午前9時～午後6時「休業日」毎月第2水曜日(5・8月は無休)



湖魚の佃煮
しょうゆと砂糖などで煮つける。各家庭で作られるおふくろの味だが、土産品として販売され人気が高い

近江米もその場で
精米してもらえます。
スタッフは全員イン
カムを付け、サー
ビスに努めている



おうみんち

J A直営のファーマーズマーケット。守山市の朝採り野菜が安値で並び、開店と同時に賑わう人気店。地元農産物を使った総菜や加工品、守山で頑張る店のパンや惣菜も販売。地域食材ハイキングは、地元のお母さんが作るおふくろの味で、特に中高年に好評。週末には県外からも多く来店し、行列ができるほどの人気店。TEL077-585-8318



広い店内。守山の新名所として人気